

2012-2014

シンポジウム

第3回

情報学による未来社会のデザイン

～健全でスマートな社会システムに向けて～

人間力・社会力を強化する情報技術

平成 26 年 12 月 5 日(金) 9:30～18:00

開催にあたって

情報技術、特に、視覚、音声、触覚などの知覚情報処理や人工知能技術は最近目覚ましい進歩を遂げています。これにより、現状の技術環境下では発揮される機会がなかった個々人の「隠れた能力」を開花させられる可能性がますます高まる一方で、スマホに気を取られてせっかくの出会いを台無しにしてしまっている、人よりロボットに世話をされたいと思う人が増えてきている、など気になる現象も増えてきています。個々の問題に対症療法的に対応し、それを共有するのが今日のネット社会の知恵ではありますが、そのままではやがて人間は情報の海に吞まれてしまい、人間が本来有しているはずの高い創造力、さらにはさまざまな知覚能力や知的能力まで発揮できなくなってしまうことが懸念されます。

本シンポジウムでは、情報技術の正/負のインパクトについて議論した上で、これからの情報技術の方向性について議論します。人間のコミュニケーションでは、相手が人間、さらには生命であるという前提に依拠することにより文化的背景が異なる場合や、相手の言語がわからない状況でも、かなりの意思疎通ができてのことなど、コミュニケーションの生命的な基盤を視野に入れた取り組みを探ります。

技術面では、マルチモーダルインタラクション（五感のセンシング、生成、融合的インタラクション）、知的インタラクション（ユビキタスコンピューティング、アンビエントインテリジェンス、知能ロボット、エスノグラフィ、知的機能のネットワーキング）、大規模多様データからの知の創生（ヒューマンコンピューティング、知識発見、知能計算）、における最先端技術を俯瞰し、今後の発展の方向を探ります。

様々な分野からの参加をお待ちしています。



独立行政法人 科学技術振興機構

CREST「共生社会に向けた人間調和型情報技術の構築」領域 研究総括

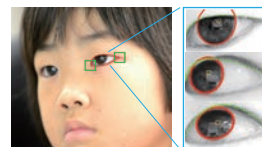
西田 豊明

さがけ「知の創生と情報社会」領域 研究総括、日本学術会議環境知能分科会

中島 秀之

さがけ「情報環境と人」領域 研究総括、日本学術会議環境知能分科会

石田 亨



招待講演



「社会と調和した情報基盤技術の構築」

安浦 寛人

さがけ「社会と調和した情報基盤技術の構築」研究総括
(九州大学 理事・副学長)

「人と機械のハーモニアスな協働によって生まれる 体験共有知識・知恵とは、 —知的情報処理システムの新研究領域—」

萩田 紀博

CREST「人間と調和した創造的協働を実現する知的情報処理システムの構築」研究総括
(株) 国際電気通信基礎技術研究所 取締役/社会メディア総合研究所 所長

「情動の進化と言語の創発」

岡ノ谷 一夫

(東京大学 大学院総合文化研究科 教授)

● 参加申込 下記のシンポジウムホームページからお申し込み下さい。

参加無料

<http://info.jst.go.jp/event/godosympo/>

【主催】独立行政法人 科学技術振興機構、日本学術会議 環境知能分科会

【後援】情報処理学会、電子情報通信学会、人工知能学会

9:30 ~ 10:00	開会挨拶	西田 豊明	CREST「共生社会に向けた人間調和型情報技術の構築」領域 研究総括 京都大学教授
10:00 ~ 10:30	招待講演	「社会と調和した情報基盤技術の構築」 安浦 寛人	さがけ研究総括
10:30 ~ 11:00	招待講演	「人と機械のハーモニアスな協働によって生まれる体験共有知識・知恵とは —知的情報処理システムの新研究領域—」 萩田 紀博	CREST 研究総括
11:00 ~ 12:00	研究展望	「研究領域の取り組みを踏まえた今後の展望について」 中島 秀之 石田 亨 西田 豊明	さがけ「知の創生と情報社会」領域 研究総括 公立はこだて未来大学学長 さがけ「情報環境と人」領域 研究総括 日本学会会議環境知能分科会 京都大学教授 CREST「共生社会に向けた人間調和型情報技術の構築」領域研究総括 京都大学教授
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 14:00	招待講演	「情動の進化と言語の創発」 岡ノ谷 一夫	東京大学教授
14:00 ~ 15:00	研究紹介	「さわれる情報環境 その生成、編集、伝達」 「人の賢さ面白さを引き出す会話支援技術」 「角膜イメージング法による視覚推定とその将来展望」	館 暉 大武美保子 中澤 篤志
15:00 ~ 15:10	休憩		
15:10 ~ 15:30	ポスター概要紹介（ポスター発表者）		
15:30 ~ 17:50	ポスター発表		
17:50 ~ 18:00	閉会挨拶	JST	

■ポスター発表

●CREST「情報環境」領域

- 「さわれる情報環境 その生成、編集、伝達」 館 暉
- 「食に関わるライフログ共有技術基盤」 相澤 清晴
- 「日常生活空間における人の注視の推定と誘導による情報支援基盤の実現」 佐藤 洋一
- 「知覚中心ヒューマンインターフェース」 小池 康晴
- 「行動モデルによる過信の抑止 —自動システムとの共存を目指して—」 武田 一哉
- 「脳と身体から潜在的な心を解読する」 柏野 牧夫
- 「対話意欲を引き出す”人のミニマルデザイン型”情報メディア」 石黒 浩
- 「遠隔環境において他者存在を強く感じるための音場共有システム”音響樽”の開発」 伊勢 史郎
- 「人々が集う場の情報メディア」 苗村 健
- 「コンテンツ共生社会のための類似度を可視化する情報環境の実現」 後藤 真孝

●さがけ「情報環境と人」領域

- 「深層学習を利用したロボットのマルチモダル学習とコミュニケーション」 尾形 哲也
- 「角膜イメージング法による視覚推定とその将来展望」 中澤 篤志
- 「ICTのためのマイクロデバイス」 三木 則尚
- 「参与役割と成員性に着目した多人数インタラクションの分析手法」 高梨 克也
- 「人の感覚運動機能の理解に基づく作業アシスト」 栗田 雄一
- 「認知マテリアライゼーション：質感・現象を表現する立体構造」 藤木 淳

●さがけ「知の創生」領域

- 「人の賢さ面白さを引き出す会話支援技術」 大武 美保子
- 「大規模金融データ解析で群衆行動の解明と制御を目指す」 高田 輝子
- 「物語構造に基づくストーリー生成を目指して」 赤石 美奈
- 「オープンな地名情報システム GeoNLP を用いた社会規模センシング」 北本 朝展
- 「実世界を記録・可視化するロボット技術」 大野 和則
- 「環境と人間を拡張するシステムのハイブリッドプロトタイピング」 中西 泰人
- 「表現学習が切り拓く人工知能の未来 -- Deep Learning の先にあるもの」 松尾 豊



●会場

東京大学福武ホール 福武ラーニングシアター
(東京大学 本郷キャンパス内)

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

●アクセス

都営大江戸線	本郷三丁目駅	徒歩 7分
東京メトロ丸ノ内線	本郷三丁目駅	徒歩 8分
東京メトロ千代田線	湯島駅	徒歩 20分
東京メトロ南北線	東大前駅	徒歩 10分